

TOKYO働き方改革宣言

社員の健康長寿を実現するために、働き方と休み方を改善し、元気で活力ある企業の実現を目指します。

平成29年10月17日

井口建設株式会社

目 標

働き方の改善

仕事と休みの区別をはっきりとつけるために、過重労働を避け、一日の労働時間を抑えるとともに、勤務間インターバルの制度を導入し、疲労の蓄積を抑えるように配慮します。

休み方の改善

社員の私生活の充実感を高めるために、全社員にまとまった休みを夏季休暇として与えるとともに、有給休暇を半日単位で取ることが出来るように制度の改革を図るようにします。

取 組 内 容

働き方の改善

社員に、「働き方改革」の意味を理解してもらうために、制度の変更点を周知し、新しい働き方の考え方を実践してもらうようにします。特に、疲労の蓄積は、勤務時間中の事故の原因となりやすいので、社員が勤務間インターバルを活用することにより、十分に体調を整えて業務に取り組んでもらうように改善します。

休み方の改善

労働者の家族とのコミュニケーションを確保するために、夏季休暇をまとめて取れるようにして、良好な家族関係の構築に資するよう配慮します。また、歯医者や検査などに通う社員に配慮し、全社員が、半日単位で有給休暇を取得できるようにして、プライベートと仕事の両立がスムーズに図れるように制度を改善します。